

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一般国道 432号 測量設計地質用地調査業務委託（交通安全・交付金）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	R4-2	調査位置	広島県庄原市高野町新市	北緯	35° 01' 50.5602"
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	2022年 10月 26日 ~ 2022年 10月 31日	東経	132° 56' 7.1645"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
ア	コ	鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T.P. 564.31m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	8.00m	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D-1 エンジン ヤンマーNFD-13
				ポンプ	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取番号	室内位置試験	削孔月日		
												深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量				50回の貫入量	自沈時の貫入量
	563.51	0.80	澱流じり砂質土	澱流じり砂質土		暗褐色				盛土 φ=5cmまでの礫、細粒分を多く含む砂。		1.15	1	1	3	1.00	P-1	○	密度・含水比・粒度		
	562.46	1.85	澱流じりシルト質砂	澱流じりシルト質砂		褐色	rd1			旧表土 細粒分を多く含む砂で、砂は細砂主体。 φ=5cmまでの礫を少量含む。		1.50	1	1	3	1.50	P-2	○	密度・含水比・粒度		
	560.96	3.35	シルト混じり砂	シルト混じり砂		褐色	rd1			細砂を主体とし、細粒分を含む。 細粒分含有量は浅部ほど多い。		2.15	1	1	2	2.50	P-3	○	密度・含水比・粒度		
	559.81	4.50	砂礫	砂礫		褐色	rd3			旧河床堆積物 φ=1cmまでの礫質な礫を多く含む。 砂は粗砂を主体とし、細粒分を含む。	10/29 8.2	3.15	1	4	5	3.45	P-3	○	密度・含水比・粒度		
												4.15	10	11	13	4.00	P-4	○	密度・含水比・粒度	10/27	
												4.45	50	0	50	4.45				10/28	
	556.31	8.00	凝灰岩	凝灰岩		淡灰				凝灰岩 (CI級) 短柱状~柱状コアとして採取され、コア風化で岩片硬質。 高角度な割れ目が断続的に入る。 深度4.8m以浅は、割れ目面褐色化している。		5.00	0	0	0						